

平成27年度

事業報告書

社会福祉法人 たけるの里

## はじめに ～平成27年度の主な動き～

平成26年度末から平成27年度より、生介あすかで1名、生介たちばなで3名、就Bあすかで1名(巣立ちの家なのはな新規入居)の新たな利用者をむかえ新年度を開始した。

様々な障がい特性のある利用者を受け入れできるよう支援技術の向上を目指し、自閉症支援についての外部研修への受講やコンサルタントの導入を実施した。また、障がい者虐待防止・権利擁護についての内部研修を通し、職員一人ひとりが自らの支援を振り返る機会となった。各事業の職員会議においては、折に触れ利用者への呼称や虐待防止について確認を行っており、引き続き重点方針として掲げ取り組んでいきたい。

大黒地域の通所施設とグループホームの建設計画については大阪府生活基盤推進課との事前協議を行い厳しい局面もある中、関係者の皆様のご尽力のおかげで平成28年1月に計画実施の道筋が開かれた。

たけるの里として「障がいがある人もない人も、地域でいきいきと生きる」との基本理念のもと、利用していただく利用者の立場に立ったサービスの構築を目指しハード面、ソフト面のさらなる充実に取り組んでいきたい。

### 1. 基本方針

障がいのある人たちの豊かな地域生活を支える多様な障がい福祉サービスの供給主体として、ひとりひとりの利用者の自立の促進、自己決定、意向を尊重し、総合的にサービス提供できるよう創意工夫し安心できる地域生活を営むことができるよう支援していく。

### 2. 平成27年度重点方針

利用者の立場に立った活動を心がけるために、人権感覚を育むと共に、支援技術の向上を図るため研修を充実させる。

### 3. 理事会・評議員会・監事監査の開催

開催日程	内容	主な議事
平成27年 5月14日(金)	監事監査	<ul style="list-style-type: none"><li>平成26年度事業報告(案)</li><li>平成26年度決算報告(案)</li></ul>
平成27年 5月20日(火)	第52回理事会 第46回評議員会	<ul style="list-style-type: none"><li>平成26年度監事監査報告</li><li>平成26年度事業報告(案)</li><li>平成26年度決算報告(案)</li><li>施設整備等積立金について</li><li>大黒地域の土地に関する動きについて</li><li>あすか運営規程の変更について(定員の変更)</li></ul>

平成27年 11月27日(金)	第53回理事会 第47回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年度上半期事業報告(案)</li> <li>平成27年度をもってスポーツ振興事業の廃止する(案)について</li> <li>平成27年度上半期決算報告(案)</li> <li>マイナンバー制度導入に伴い就業規則の変更(案)について</li> <li>特定個人情報取扱規程(案)について</li> <li>大黒施設建設について大阪府との協議報告</li> </ul>
平成28年 3月17日(木)	第54回理事会 第48回評議員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度事業計画(案)</li> <li>平成28年度予算(案)</li> <li>大黒施設建設について</li> <li>社会福祉共済掛金、社会福祉法改正について</li> </ul>

#### 4. 障害者総合支援法に基づく事業(指定障がい福祉サービス事業)

##### 通所サービス部

##### (生活介護)

##### 主たる事業所 あすか・従たる事業所 たちばな

##### ●運営方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、排せつ及び食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

##### ●事業所利用定員と利用状況(開所日数=サービス提供し報酬算定をした日数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
あすか	利用定員	27	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	
	契約利用者数	26	26	26	26	27	27	26	26	26	26	26	27	
	開所日数	22	20	22	23	20	20	23	22	22	21	21	23	259
	延利用数	549	483	538	551	489	512	564	514	525	498	516	543	6282
	1日平均	24.95	24.15	24.45	23.95	24.45	25.60	24.52	23.36	23.86	23.71	24.57	23.60	24.25
たちばな	利用定員	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
	契約利用者数	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	
	開所日数	22	20	22	23	20	20	23	22	22	21	21	23	259
	延利用数	462	405	440	476	415	412	473	444	434	431	430	466	2610
	1日平均	21.00	20.25	20.00	20.69	20.75	20.60	20.56	20.18	19.72	20.52	20.47	20.26	20.55

- ・ 4月1日、生介たちばな新規利用者1名。
- ・ 利用定員について5月1日付けで、生介あすかは27名から26名に、生介たちばなは23名から24名に変更した。
- ・ 開所日数について9月9日は、台風接近で休所したため計画より一日減となった。
- ・ 8月1日、生介あすか新規利用者1名。(8～9月の二月のみで利用契約)
- ・ 9月30日、生介あすか退所者1名。
- ・ 3月8日、生介あすか新規利用者1名。(支援学校高等部を卒業され翌日に利用契約)
- ・ 3月30日、生介あすか退所者1名。(前記の表には、反映されていません。)
- ・ 生介たちばな利用者1名が、9月15日付けで羽曳野市から藤井寺市へ支給決定市の変更。(転居のため)

●障害支援区分別延利用者数

	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
あすか	0	1292	1490	2177	1323
たちばな	258	280	683	2486	1581
合計	258	1572	2173	4663	2904

- ・ 4月に生介たちばな区分5新規利用者1名。
- ・ 5月に生介たちばな区分3から区分4へ変更1名。
- ・ 6月に生介あすか区分4から区分5へ変更1名、生介たちばな区分3から区分5へ変更1名。
- ・ 8月に生介あすか区分3新規利用者1名(8～9月の二月のみで契約解除)、生介たちばな区分5から区分6へ変更1名。
- ・ 1月に生介たちばな区分4から区分5へ変更1名。
- ・ 3月に生介たちばな区分5から区分6へ変更1名。
- ・ 3月8日に生介あすか区分6新規利用者1名。

●事業所における職員の職種と員数(平成28年3月現在)

(1) 管理者 1名

サービス管理責任者兼務

(2) サービス管理責任者 3名

管理者兼務1名、あすか生活支援員と運転手兼務1名、たちばな生活支援員兼務1名含む

(3) 生活支援員 あすか11名

サービス管理責任者と運転手兼務1名、運転手兼務2名、たちばな・就Bあすか運転手兼務1名含む

たちばな9名

サービス管理責任者兼務1名、運転手兼務1名、あすか・就Bあすか運転手兼務1名含む

(4) 看護職員 1名

あすか・たちばな兼務

(5) 医師 1名

あすか・たちばな兼務

(6) 運転手 あすか 7名

サービス管理責任者と生活支援員兼務1名、生活支援員兼務2名、生活支援員とたちばな運転手と就労B運転手兼務1名、就労B運転手兼務1名、就労B型職業指導員と運転手兼務1名、たちばな生活支援員と運転手と就労B運転手兼務1名含む

たちばな 3名

生活支援員兼務1名、生活支援員とあすか・就労B運転手兼務1名、あすか生活支援員と運転手・就労B運転手1名含む

### ●サービスの内容

#### (1) 個別支援計画の作成

サービスは、「個別支援計画」に基づいて行う。サービス管理責任者が作成し、利用者の同意をいただく。なお、「個別支援計画」は利用者に説明・交付する。

- ・4月と10月に面談を行いアセスメントから課題やニーズを収集し、サービス管理責任者が利用者、保護者の同意のもと個別支援計画を作成しサービスを提供した。

#### (2) 介護や日常生活能力の維持・向上のための支援

利用者の状況に応じて適切な技術を持って食事・整容・更衣・排泄等生活全般にわたる援助を行う。また日常生活能力の維持、向上のための支援や各種実習を行う。

- ・日常生活動作（歯磨き、手洗い等）の基本動作や利用者の係・当番を編成し、朝礼、終礼の進行や清掃、昼食の配膳、食器洗い等を体験しながら、生活に主体的に参加できるよう支援した。
- ・希望制で次の実習を実施した。（実績参照）  
（あすか） エアロビクス・音楽教室  
（たちばな） エアロ&リラク・買物&外食実習・音楽教室・絵画教室・書道教室

#### (3) 生産活動の機会の提供

個々の能力にあった作業を見出し目的意識を持った行動を経験する事で、社会に貢献する喜びや意欲を広げていくため軽作業等の生産活動の機会を提供する。

- ・次の生産活動を実施した。

（あすか）

生産活動班名	NK・タオル班
受注企業	① NKプロダクツ
納品先名	② 松井加工所
利用者	10名（男性7名、女性3名）

活動（作業）内容	① NKハンガーの組み立て ② タオル折り・値札付けと梱包
単価	① NKハンガー（6本1組）：10円 ② タオル折り：2～4円
生産活動班名	オーエム・のり班
受注企業 納品先名	① ㈲オーエムクリエイティブ ② ㈲ナカイ
利用者	16名（男性6名、女性10名）
活動（作業）内容	① ゴームパッチンハンガーの組み立て ② のりのキャップ閉めと袋入れ
単価	① ゴームパッチンハンガー（1本）：1.2円 ② ボンド（1本）：1.15円 のり 1.2円

（たちばな）

生産活動班名	ハンガー・ビス班1
受注企業 納品先名	㈱NKプロダクツ
利用者	5名（男性2名、女性3名）
活動（作業）内容	① ハンガーの組み立てと梱包 ② ザブザブボール袋入れと梱包
単価	① デイズスラックスハンガー：5円 デイズジャケットハンガー：3円 クリップハンガー：6円 スカートハンガー：13円 ② ザブザブボール（4P）：2円
生産活動班名	セットビス班・ハンガー・ビス班2
受注企業 納品先名	寺崎電気産業㈱
利用者	2名（男性2名）・4名（男性2名、女性2名）
活動（作業）内容	① ボルトナットの組み立て ② PP碍子の組み立て
単価	① ボルトナット（1個）：1.73円 ② PP碍子（1個）：1.73円
生産活動班名	アサヒA班・B班・C班
受注企業 納品先名	アサヒサイクル㈱
利用者	A班：5名（男性5名）B班：4名（男性3名、女性1名） C班：4名（男性1名、女性3名）
活動（作業）内容	自転車部品の組み立てと梱包作業
単価	全種類（1個）：3円 シール貼りのみ（1個）：2円

(4) レクレーションや創作的活動

心身のリフレッシュと利用者どうしの交流を図るとともに、社会性を養い、意欲向上をめざしレクレーションや創作的活動の機会を提供する。

- ・レクレーションや創作的活動の機会を提供した。(実績参照)

(5) 相談援助

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行う。

(6) 欠席時の対応及び訪問支援

常時サービスを利用している利用者が、心身の状況の変化等により、5日以上連続して利用がなかった場合は、あらかじめ利用者の同意を得て、居宅を訪問してサービス利用に関する相談支援を行う。(月2回を限度とする。)

- ・随時、利用者の状況把握のため訪問を実施した。

(7) 健康管理

日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行う。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行う。

- ・看護職員による健康チェックを週1回実施した。
- ・定期内科検診を月1回実施した。
- ・希望制で歯科指導を月2回実施した。
- ・運動の機会の提供として、あすかでは施設前の遊歩道を活用し、たちばなでは陵南の森敷地内を活用し散歩を実施した。食事面については仕出し弁当の量を家族と相談して調整をすることや、外出の際の食事の内容を配慮した。
- ・あすかでは希望制で心身のリラックスや健康維持等を目的に、スーパーバイザーを招いて臨床動作法を月2回実施した。

●土曜、日曜、祝日等の開所について(参加数と契約利用者数割合)

日程	内容	生介あすか参加数等	生介たちばな参加数等
4月29日(水祝)	生産活動	21名(80.76%)	17名(70.83%)
5月6日(水振)	生産活動	21名(80.76%)	19名(79.16%)
5月9日(土曜)	生産活動	18名(69.23%)	16名(66.66%)
7月25日(土曜)	芸術観賞会	20名(76.92%)	20名(83.33%)
8月8日(土曜)	生産活動	24名(88.88%)	17名(70.83%)
8月29日(土曜)	交通安全教室	20名(74.07%)	19名(79.16%)
9月22日(火祝)	生産活動	24名(88.88%)	17名(70.83%)
9月23日(水祝)	生産活動	24名(88.88%)	18名(75.00%)
10月4日(日曜)	ふれあいフェスタ	20名(76.92%)	18名(75.00%)

10月10日(土曜)	フレスポ2015	25名(96.15%)	21名(87.50%)
11月3日(火祝)	生産活動	26名(100%)	18名(75.00%)
11月21日(土曜)	共同制作会	20名(76.92%)	15名(62.50%)
11月23日(月祝)	生産活動	20名(76.92%)	17名(70.83%)
12月5日(土曜)	生産活動	20名(76.92%)	17名(70.83%)
12月23日(水祝)	生産活動	25名(96.15%)	18名(75.00%)
12月26日(土曜)	生産活動	20名(76.92%)	19名(79.16%)
1月11日(月祝)	生産活動	21名(80.76%)	20名(83.33%)
1月30日(土曜)	生産活動	22名(84.61%)	18名(75.00%)
2月27日(土曜)	生産活動	22名(84.61%)	16名(66.66%)
3月13日(日曜)	エアロ・音楽発表会	20名(74.40%)	20名(75.00%)
合計		433名(83.10%)	360名(75.00%)

### ●苦情処理

苦情受付担当者を設け、担当者がいない場合でも利用者の状況を詳細に把握するよう相談苦情管理対応シートを作成し、担当者に確実に引き継ぐ体制を敷く。

	あすか	たちばな
苦情受付担当者	高橋 亘	堀内 克
苦情解決責任者	西井 寛	西井 寛

- ・生介あすか 報告件数2件 6月16日(水) 7月24日(金)
- ・生介たちばな 報告件数0件

### ●事故・ヒヤリハット

担当者がリスクマネージャーとして、職員会議で検証し事故防止対策を講じていく。

- ・生介あすか 事故報告 件数4件 5月11日(月) 6月4日(水)  
10月8日(木) 3月28日(月)  
ヒヤリハット報告 件数0件
- ・生介たちばな 事故報告 件数2件 10月4日(日) 3月28日(火)  
ヒヤリハット報告 件数3件 8月21日(金) 11月11日(水)  
1月20日(日)

## (就労継続支援B型) あすか

### ●運営方針

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

### ●事業所利用状況(開所日数=サービス提供し報酬算定をした日数)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用定員	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
契約利用者数	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	
開所日数	22	20	22	23	20	20	23	22	22	21	21	23	259
延利用数	211	193	215	225	193	193	223	192	186	184	182	198	2395
1日平均	9.59	8.77	9.77	9.78	9.65	9.65	9.69	8.72	8.45	8.76	8.66	8.66	9.24

- ・10月31日、就労のため退所者1名。

●障害支援区分別延利用者数

	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
あすか	488	1198	458	251	0

- ・5月に区分3から区分2へ変更1名。

●事業所における職員の職種、員数（平成28年3月現在）

- (1) 管理者 1名
- (2) サービス管理責任者 1名
- (3) 職業指導員 1名 運転手兼務
- (4) 生活支援員 3名
- (5) 看護職員 1名

あすか・たちばな兼務

- (6) 医師 1名
- あすか・たちばな兼務

- (7) 運転手 4名

職業指導員兼務1名、生介あすか生活支援員と生介たちばな運転手兼務1名、生介あすか運転手と就労B運転手兼務1名

●サービスの内容

(1) 個別支援計画の作成

サービスは、「個別支援計画」に基づいて行う。サービス管理責任者が作成し、利用者の同意をいただく。なお、「個別支援計画」は利用者に交付する。

- ・4月と10月に面談を行いアセスメントから課題やニーズを収集し、サービス管理責任者が利用者、保護者の同意のもと個別支援計画を作成しサービスを提供した。

(2) 身体等の介護

利用者の状況に応じて適切な支援を行う。

(3) 就労に必要な知識、能力を向上するための支援

一般就労に必要な知識、能力向上のための必要な訓練を行う。またその便宜を適切かつ効果的に行う。

- 日常的な言葉遣い、挨拶、マナーを習得できるよう場面（入・退室の際の挨拶など）、毎に機会を提供した。
- タイムスケジュールに沿って活動し、作業と休憩のメリハリをつけて意識向上に努めた。
- 集中して作業に取り組めるよう、個々に応じた作業環境を設定した。
- 個々の課題点から就労に必要な知識や技術を模索し、本人に助言を行った。

(4) 就労の機会の提供及び生産活動

軽作業等の生産活動・一般就労に向けた訓練活動の機会を提供する。

- 作業等の生産活動の機会を利用者の状況に合わせて提供する。
- 個々に応じた労働内容を提供しつつ、個別に生産高を確認できるようにしながら協力体制も取る事ができるよう作業工程を設定した。
- 事業所外でも就労訓練を行い、社会環境の中での労働環境を提供することにより外で働く意欲を引き出す機会とした。

- 次の就労訓練を実施した。

(ア) 事業所内就労訓練

作業事業名	洋菓子事業
受注先・納品先名	① 羽作連アンテナショップ 道の駅 たける館（しらとりの郷） ② 羽曳野市立はびきのコロセアム内 喫茶 エポック ③ 里山の会（喫茶白い家） ④ その他企業（中元・歳暮） ⑤ 個人客、地域バザーの出店
配置人員	利用者：製造3名+配送・営業5名（兼務3名） 支援員：製造1名、配送1名
業務内容	ア) 新規商品開発 イ) PB 商品製造 ウ) 納品書・領収書の伝票記入訓練 エ) 請求業務（請求書記入訓練） オ) 各顧客への配送 カ) 接客・マナー訓練 担当者業務：売上×業務 配送サービス業務（2回/週）配送無料
商品単価・販売価格	ミックスクッキー：220円 ラスク：220円 マドレーヌ・チョコマドレーヌ・キャラメルマドレーヌ：各120円 チョコチップクッキー：120円・かくかく・クルクルクッキー等 ギフトセット：1100円・ギフトセット：2200円 食パン仲介販売 @185円（八尾市 ベーカリーえいか共同販売）
作業事業名	外注作業事業
受注企業 納品先名	① 地域農家 ② (株)オーディン
配置人員	利用者：7名（内1名は洋菓子事務と兼務）

	支援員：1名（兼務） 計：3名
業務内容	① ぶどう箱折り、パック入れ、紐くくり ② 茶箱組立・工作マット袋入れ・その他 支援員：上記の最終チェック・集金・入金業務
単価・販売費	① 7円 ② 業務内容により変動

（イ）事業所外就労訓練

作業事業名	外部事業 訓練生：3名（兼務）
受注企業	羽曳野市人権協議会 羽曳野市向野町会
委託現場	向野公園・霊園・モータープール 頻度：月2～3日 1日：2～2.5時間労働
配置人員	訓練生：3名 職業指導員：1名 計：4名
運営	公園：粗大ゴミの収集・プランターの除草 霊園：排水溝の泥除去・空き墓地の除草 モータープール：掃き掃除・粗大ゴミ収集 他、私有地の除草
業務内容	清掃員給与：時給750円×実労働時間

（5）実習先企業などの紹介、求職活動及び職場定着の支援

公共職業安定所、障害者就業・生活支援センター等の関係機関と連携をとりながら職場実習の実施や、求職活動の支援の実施、職場定着、フォローアップ支援を行う。なお、離職の際も、訓練現場を提供する中で就労意欲を継続するよう支援する。

<就職している方>

○スバルトータルプランニング(株) 1名

（勤務場所と内容）

当該事業所内の清掃業務 火曜・木曜・金曜

9時00分～12時00分 3時間

時給840円＋交通費

○(株)ニチダン 1名

（勤務場所と内容）

大阪府立呼吸器・アレルギーセンター内調理場の調理補助 週休2日のシフト勤務

9時00分～18時00分 8時間（休憩あり）

時給 860円（10月最低賃金の変更により）＋交通費

○(株)サクセス 1名

（勤務場所と内容）

大阪府立大学羽曳野キャンパスの清掃業務 月曜～金曜

8時00分～15時00分 6時間（休憩あり）  
時給 860円（10月最低賃金の変更により）＋交通費

○(株)サービスセンターマトバ 1名

（勤務場所と内容）

太子町役場の清掃業務 月曜～金曜

8時00分～10時00分 2時間

時給 840円＋交通費 6月19日付で退職

○社会福祉法人 庄清会 1名

（勤務場所と内容）

特別養護老人ホーム アンジュでの介護業務 火曜・金曜・日曜

10時00分～17時00分 6時間（休憩あり）

時給 860円＋交通費 11月1日付で就職

#### （6）レクリエーション活動

心身のリフレッシュのためレクリエーションを行う。

- ・レクリエーションに参加する機会を提供した。（実績参照）

#### （7）相談援助

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行います。

- ・就労者の一般就職に関する相談を実施した。
- ・利用者本人の生活・人間関係の不安や悩みを日常的に聞き、ストレスを緩和したり、問題を解決できるようアドバイスを行った。

#### （8）欠席時の対応及び訪問支援サービス

常時サービスを利用している利用者が、心身の状況の変化等により、5日以上連続して利用がなかった場合は、あらかじめ利用者の同意を得て、居宅を訪問してサービス利用に関する相談支援を行う。（月2回を限度とする。）

- ・随時、訪問し利用者の状況把握や相談を行った。（報酬算定は行っていない）

#### （9）健康管理

日常生活上必要な健康チェックや投薬その他必要な管理、記録を行う。また医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行う。

- ・看護職員による健康チェックを週1回実施した。
- ・定期内科検診を月1回実施した。
- ・希望制で歯科指導を月2回実施した。
- ・労働に集中して頂くため、体調管理・把握を行う。また、各利用者の定期通院につい

て主治医や家族と連携をとり、体調に配慮した支援や通所支援を行った。

●土曜、日曜、祝日等の開所について（参加数と契約利用者数割合）

日 程	内 容	就Bあすか参加数等
4月29日（水祝）	生産活動	9名（90%）
5月 6日（水振）	生産活動	10名（100%）
5月 9日（土曜）	生産活動	10名（100%）
7月25日（土曜）	芸術観賞会	9名（90%）
8月 8日（土曜）	生産活動	10名（100%）
8月29日（土曜）	交通安全教室	10名（100%）
9月22日（火祝）	生産活動	8名（80%）
9月23日（水祝）	生産活動	9名（90%）
10月 4日（日曜）	ふれあいフェスタ	9名（90%）
10月10日（土曜）	フレスポ2015	9名（90%）
11月 3日（火祝）	生産活動	9名（100%）
11月21日（土曜）	共同制作会	8名（88.8%）
11月23日（月祝）	生産活動	8名（88.8%）
12月 5日（土曜）	生産活動	9名（100%）
12月23日（水祝）	生産活動	7名（77.7%）
12月26日（土曜）	生産活動	8名（88.8%）
1月11日（月祝）	生産活動	8名（88.8%）
1月30日（土曜）	生産活動	9名（100%）
2月27日（土曜）	生産活動	9名（100%）
3月13日（日曜）	エアロ・音楽発表会	8名（88.8%）
合 計		176名（92.6%）

※上記の日程以外（実績を参照）にも販売活動を実施しました。

●苦情処理

苦情受付担当者を設け担当者不在の場合でも利用者の状況を詳細に把握できるよう相談苦情管理対応シートを作成し、担当者に確実に引き継ぐ体制を敷く。

苦情受付担当者	佐野 益正	苦情解決責任者	西井 寛
---------	-------	---------	------

- ・苦情の報告はありません。

●事故・ヒヤリハット

担当者がリスクマネージャーとして、職員会議で検証し事故防止対策を講じていく。

- ・事故報告、ヒヤリハット報告ともありません。

■◆送迎サービス（通所サービス共通）

通所促進のため、車両、徒歩による送迎を実施した。

車両による送迎サービスは、マイクロバス、キャラバン、ステップワゴン3号、ステップワゴン2号、ステップワゴン1号、バモスの計6台で運行した。運転手に業務前にアルコールチェッカーの使用、健康状態の聞き取り等を実施した。

- ・車両による送迎サービス利用状況（往復＝2回・利用人数は1回でも利用した人数）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
あすか (就B含む)	利用人数	27	27	26	26	26	28	30	26	26	26	26	28	322
	延べ利用回数	974	898	1021	1060	939	918	1050	1001	999	985	990	1050	11885
たちばな	利用人数	19	21	19	20	22	20	21	22	20	19	19	19	241
	延べ利用回数	678	609	645	734	644	605	711	683	667	665	659	718	8018

**居住サービス部**

(共同生活援助)

棠立ちの家（島泉）・はびきの・さくら・野々上・藤井寺・なのはな

●運営方針

1. 利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域との結び付きを重視し、その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者との密接な連携に努め、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、相談その他の日常生活上の支援を適切かつ効果的に行う。

2. 「ほっ」とする場を提供する

●事業所における職員の職種と員数（平成28年3月現在）

- (1) 管理者 1名
- (2) サービス管理責任者 1名（管理者兼務）
- (3) 世話人・生活支援員20名（住居により職種の変更あり、また夜間支援員含む）

●入居者利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
の家 (島泉) 棠立ち	利用定員	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	契約利用者数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	
	開所日数	30	31	30	31	30	30	31	30	31	31	29	31	366

	延利用者数	区分2	30	62	30	30	30	30	31	30	31	30	29	31	364
		区分4	60	62	60	60	60	60	62	60	62	62	58	62	732
		区分6	60	62	60	60	60	60	62	60	62	62	58	62	732
はぎの	利用定員		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	契約利用者数		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	開所日数		30	31	30	31	30	30	31	30	31	31	29	31	366
	延利用者数	区分3	60	62	55	60	60	60	62	60	62	56	58	62	345
		区分4	30	31	30	30	30	30	30	30	30	29	29	31	181
区分5		30	30	30	30	30	30	29	30	30	28	29	31	179	
ひら	利用定員		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	契約利用者数		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
	開所日数		30	31	30	31	30	30	31	30	31	31	29	31	366
	延利用者数	区分3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		区分4	60	62	60	60	60	60	62	60	62	27	29	28	634
区分5		30	31	30	30	30	30	31	30	31	62	58	62	457	
区分6		30	31	30	30	30	30	31	30	31	31	29	31	366	
野々上	利用定員		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	契約利用者数		2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	
	開所日数		30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
	延利用者数	区分2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分4		60	62	60	62	62	30	31	30	31	31	29	31	519	
藤井寺	利用定員		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	契約利用者数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	開所日数		30	31	30	31	30	30	31	30	31	31	29	31	366
	延利用者数	区分3	30	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		区分4	30	31	30	30	30	30	31	30	31	31	29	29	366
区分5		0	0	30	30	30	30	31	30	31	31	29	31	305	
なのはな	利用定員		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	契約利用者数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
	開所日数		30	31	30	31	30	30	31	30	31	31	29	31	366
	延利用者数	区分2	27	31	30	30	30	30	30	31	30	31	29	31	363
		区分3	28	29	28	28	26	27	29	28	28	28	27	28	552

- ・4月14日より、なのはなに区分2新規入居者1名。
- ・6月から、藤井寺入居者が区分3から区分5へ変更1名。
- ・8月31日にて、野々上入居者（区分4）利用解除1名。
- ・1月から、さくら入居者が区分4から区分5へ変更1名。

●サービスの内容

(1) 個別支援計画の作成  
 サービスは、「個別支援計画」に基づいて行う。サービス管理責任者が作成し、利用者の同意をいただく。なお、「個別支援計画」は利用者に交付する。

- ・4月と10月に面談を行いアセスメントから課題やニーズを収集し、サービス管理責任者が利用者、保護者の同意のもと個別支援計画を作成しサービスを提供した。

(2) 日常生活支援  
 基本的な生活習慣の習得と、個々の生活課題にあわせて居室の清掃、配膳、食器洗い、洗濯物片付け、小遣い管理等の支援を行う。

- ・入居者の日常生活の課題にあわせて支援を行った。

(3) 余暇活動  
 心身のリフレッシュと利用者同士の交流を図るとともに、社会性を養い、意欲向上をめざす。また個々の外出支援、ホーム間の交流会等を通じて社会資源を活用する機会を提供できるように取り組む。

- ・次の表の通り余暇活動等の行事を実施した。

	巣立ちの家(島泉)	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
4月		11(土) 誕生会外出	25(土) 春の外出	17(金) 食事会		
5月	22(金) 誕生会食事会				15(金) 誕生会食事会	
6月	6(土) 7(日) -泊旅行	6(土) 7(日) -泊旅行	6(土) 7(日) -泊旅行		6(土) 7(日) -泊旅行	6(土) 7(日) -泊旅行
7月			18(土) カラオケ外出			4(土) カラオケ外出
8月						
9月	27(日) 誕生会外出	27(日) 外出			30(水) 誕生外出	
10月						
11月	7(土) 巣立ちの家交流会	7(土) 巣立ちの家交流会	7(土) 巣立ちの家交流会	13(金) 夕食会	7(土) 巣立ちの家交流会	7(土) 巣立ちの家交流会
12月	13(日) 誕生会外出	12(土) 誕生会クリスマス会	27(日) 餅つき大会			
1月		9(土) 誕生会新宴会		21(木) 夕食会		



2月	21(日) 誕生会外出					
3月		12(土) 誕生会外出	3(木) ひなまつり会			

※他、ガイドヘルパー制度を活用し個別での外出も実施した。

#### (4) 自立に向けての支援

社会的自立を目的として個々の生活状況に合わせた、一人外出、公共交通機関の利用、事業所通所における自力通所、就労にむけた取り組み等を行う。

#### (5) 健康管理

入居者の健康維持のため通院支援を行う。個々の健康状態にあった食事内容にも配慮しながら健康な生活を送れるよう支援する。

#### ●苦情処理

苦情受付担当者を設け担当者不在の場合でも利用者の状況を詳細に把握できるよう相談苦情管理対応シートを作成し、担当者に確実に引き継ぐ体制を敷く。

	巣立ちの家(島泉)	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
苦情受付担当者	堀内 克弥	高橋 亘	阪上 敏子	阪上 敏子	堀内 克弥	阪上 敏子
苦情解決責任者	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子

- ・巣立ちの家野々上 報告件数1件 5月13日(水)
- ・巣立ちの家島泉 報告件数1件 8月 2日(日)

#### ●事故・ヒヤリハット

担当者がリスクマネージャーとして、職員会議で検証し事故防止対策を講じていく。

- ・巣立ちの家(島泉) 事故報告 件数2件 9月28日(月) 3月26日(土)  
ヒヤリハット報告 件数3件 1月31日(月) 1月31日(月)  
2月 5日(金)

## 5. 非常災害対策

各事業所で定めた消防(防災)計画に則り、下記のとおり管理者・責任者等を定めて火災・震災・その他の災害時の人命の安全ならびに災害防止を図る。また、年2回の避難訓練の実施、各グループホームでは非常時持ち出し品の整備を実施した。

あすか・たちばなにAEDを設置しており常時正常に作動するか確認も行っている。

通所サービス	あすか	たちばな
火元責任者	高橋 亘	堀内 克弥
防火管理者	西井 寛	西井 寛

居住サービス	巣立ちの家(島泉)	はびきの	さくら	野々上	藤井寺	なのはな
火元責任者	今西三千代	中間 玲子	小川 順子	大畑八重子	村上ゆかり	吉井 厚子
防火管理者	阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子			
防火責任者				阪上 敏子	阪上 敏子	阪上 敏子

・避難訓練実施状況

- 5月20日(水) あすか 火災を想定し自主訓練
- 5月18日(月) たちばな 火災を想定し自主訓練
- 5月 2日(土) 巣立ちの家なのはな 地震・火災を想定し自主訓練
- 5月 6日(水祝) 巣立ちの家はびきの 地震・火災を想定した自主訓練
- 5月15日(金) 巣立ちの家藤井寺 地震・火災を想定し自主訓練
- 5月18日(月) 巣立ちの家野々上 地震・火災を想定し自主訓練
- 5月22日(金) 巣立ちの家島泉 地震・火災を想定し自主訓練
- 5月26日(火) 巣立ちの家さくら 地震・火災を想定し自主訓練
- 11月16日(月) あすか 消防署員立ち合いのもと火災を想定し避難訓練
- 11月19日(木) たちばな 消防署員立ち合いのもと火災を想定し避難訓練
- 1月 8日(金) 巣立ちの家なのはな 火災を想定し自主訓練
- 1月 9日(土) 巣立ちの家はびきの 地震・火災を想定し自主訓練
- 1月21日(木) 巣立ちの家野々上 火災を想定し自主訓練
- 1月21日(木) 巣立ちの家藤井寺 火災を想定し自主訓練
- 1月23日(土) 巣立ちの家島泉 火災を想定し自主訓練
- 1月29日(金) 巣立ちの家さくら 火災を想定し自主訓練

・消防設備点検実施状況(機器点検・総合点検)

- 4月16日(木) あすか・たちばな・巣立ちの家島泉・巣立ちの家さくら・  
巣立ちの家藤井寺・巣立ちの家なのはな
- 4月28日(火) 巣立ちの家野々上・巣立ちの家はびきの
- 11月12日(木) あすか・巣立ちの家はびきの・巣立ちの家さくら・巣立ち  
の家野々上・巣立ちの家島泉
- 11月24日(火) たちばな・巣立ちの家藤井寺・巣立ちの家なのはな

## 6. 地域交流への取り組み

- ・地域の中学校労働体験実習の受け入れを行った。
  - 生介たちばな 6月16日(火)～17日(水) 峰塚中学校生徒 2名
  - 11月11日(水)～12日(木) 高鷲中学校生徒 2名
- ・地域の中学校支援学級の交流学習の受け入れを行った。
  - 生介たちばな 6月 3日(水) 高鷲南中学校生徒 3名
- ・支援学校高等部の体験実習の受け入れを行った。
  - 生介あすか 7月 6日(月) 西浦支援学校生徒 12名(見学兼)
  - 7月24日(金) 富田林支援学校生徒 1名
  - 8月24日(月) 西浦支援学校生徒 1名
  - 8月 4日(火) 富田林支援学校生徒 1名

- 8月 6日（木）富田林支援学校生徒 1名
- 8月 7日（金）富田林支援学校生徒 1名
- 8月19日（水）富田林支援学校生徒 1名
- 8月28日（金）富田林支援学校生徒 1名
- 生介たちばな 6月19日（水）富田林支援学校生徒 1名
- 8月 4日（火）富田林支援学校生徒 1名
- 8月19日（水）西浦支援学校生徒 1名
- ・(株)アスウェルガイドヘルパー養成研修受講生の受け入れを行った。
  - 生介あすか 7月29日（水）～30日（木）4名
  - 3月16日（水）～17日（木）3名
  - 生介たちばな 12月 9日（水）～10日（木）6名
  - 3月16日（水）～17日（木）3名
- ・ボランティアの受け入れを行った。
  - 就Bあすか 6月17日（水）～1名 毎水曜日 生産活動の補助を行う。
  - 11月 6日（金）～1名 主に火曜と金曜 生産活動の補助を行う。
- ・グループホームでは自治会行事（除草作業、会議など）の参加につとめた。
- ・陵南の森総合福祉センターのふれあいフェスタ、市民フェスティバルへの出店など地域行事に参加し交流を深め障がい者福祉の理解につとめた。

## 7. 職員健康管理

- ・11月18日（水）一部実費負担でインフルエンザ予防接種を実施した。
- ・1月27日（水）恵生会病院の訪問による健康診断を実施した。

## 8. 職員研修

- ・大阪府社会福祉協議会等主催の外部研修に参加し随時、職員会議で報告や内部研修を実施し職員のスキルアップを図った。また、新施設建設に向けて、自閉症 e サービス関連の事業所へ建物の構造と取り組み内容を検討するため事業所見学を実施した。

### （1） 外部研修の受講状況

事業所	受講日	研修内容
生介あすか	5月29日（金）	対人援助専門職講座 福祉の基本と対人援助①
生介あすか	5月30日（土）	自閉症特性理解とペアレントワーク
生介あすか	6月 5日（金）	対人援助専門職講座 福祉の基本と対人援助②
生介あすか	6月19日（金）	対人援助専門職講座 福祉の基本と対人援助③
生介あすか	7月26日（日）	自閉症 e サービス基礎講座 構造化のアイデア
本部	8月26日（木）	施設設備等及び物品経費に係る会計処理
就Bあすか	9月 8日（火）	食品表示についての研修会

本部	9月11日(金)	マイナンバー導入時に最低限求められる実務対応
あすか・巣立ちの家	6月16日(火)	感染症・食中毒予防対策講習会
生介たちばな	6月23日(火)	部下指導と育成
生介たちばな	6月29日(月)	強度行動障がい支援リーダー養成研修
生介たちばな	7月 6日(月)	障がい者虐待と人権～虐待予防の取り組みを考える～
生介たちばな	7月16日(木)	新任職員へのスーパービジョンの基礎
巣立ちの家	8月24日(月)	全国グループホーム等研修会
あすか・巣立ちの家	11月 4日(水)	感染症予防対策講習会～冬季の感染症対策～
本部	11月13日(金)	マイナンバー制度実務対応セミナー
本部	12月21日(月)	福祉医療機構実務研修会
生介たちばな	1月25日(月)	労務管理セミナー
生介たちばな	2月 2日(火)	地域協働のための研修

## (2) 内部研修の実施状況

事業所	実施日	研修内容
巣立ちの家全体	4月14日(火)	権利擁護研修
法人として	6月27日(土)	職員全体研修 感染症・食中毒予防対策について
		「理解すること」から始まる自閉症支援について
巣立ちの家各住居別	6月	感染症・食中毒予防対策について
生介あすか	7月 2日(木)	福祉の基本と対人援助
生介たちばな	7月 9日(木)	虐待と人権について
就Bあすか	7月10日(金)	福祉の基本と対人援助
巣立ちの家各住居別	7月・8月	虐待防止研修
生介たちばな	8月 6日(木)	福祉の基本と対人援助
巣立ちの家各住居別	11月	感染症予防対策講習～インフルエンザについて～
生介たちばな	12月3日(木)	感染症予防対策講習～インフルエンザについて～
生介あすか	1月 7日(木)	感染症予防対策講習～インフルエンザについて～
就Bあすか	1月15日(金)	感染症予防対策講習～インフルエンザについて～
あすか・たちばな	3月21日(土)	障害者虐待防止

## (3) 他事業所見学

あすか・たちばな	2月10日(水)	放課後ディサービスプロップにしのみや bon ワークス西宮
あすか・たちばな	2月25日(木)	(福) なにわの里 ワークサポートなにわ

・生介たちばなで自閉症支援の訪問コンサルタントを（8月31日、11月30日、1月29日、3月9日）導入し、専門性の高い研修の受講やコンサルタントを受け利用者支援の充実を図った。課題の解決に向け、今後も継続的に支援を重ねていく必要があるも、一定の成果は得られた。

## 9. スポーツ振興事業

### ●競技種目

フライングディスク競技（アキュラシー・ディスタンス）

### ●事業内容と目的

全国障がい者スポーツ大会の種目の一つであるフライングディスク競技の普及と地域振興並びに競技力の向上を図ることにより、障がい者一人ひとりの運動能力を高め、社会参加の促進と健康の維持増進を図る。また地域において競技大会を開催することにより、障がい者スポーツ人口の拡大とレベルアップを図るとともに地域における障がい者スポーツの大会の実施体制、運営力の確立を目指す。

#### （1）平成27年度羽曳野市障がい者スポーツ教室等事業（羽曳野市より業務委託）

	開催日	参加数	開催会場	練習内容
1	4月11日（土）		雨天のため中止	
2	5月23日（土）	18名	グレープヒル公園	定期練習会
3	6月13日（土）	17名	グレープヒル公園	定期練習会
4	7月11日（土）	19名	グレープヒル公園	定期練習会
5	8月22日（土）	13名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会
6	9月12日（土）	17名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会
7	10月31日（土）	21名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会
8	11月14日（土）	17名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会
9	12月12日（土）	13名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会
10	1月23日（土）	16名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会
11	2月20日（土）	16名	はびきのコロセアム サブアリーナ	定期練習会

#### （2）第15回全国障がい者スポーツ大会 大阪府予選会参加実績

開催日	参加数	開催会場	大会・練習内容
5月24日（日）	13名	ファインフラザ大阪	第15回全国障がい者スポーツ大会 フライングディスク大会

#### （3）第12回OSAKA障がい者スポーツ はびきのフライングディスク大会の開催

開催日	参加数	開催会場	大会・練習内容
3月 5日（土）	48名	はびきのコロセアム サブアリーナ	第12回OSAKA障がい者スポーツ はびきのフライングディスク大会

